

令和元年 10 月 29 日  
国立大学法人長岡技術科学大学  
学 長 選 考 会 議

## 学長の業務執行の状況の検証結果について

国立大学法人長岡技術科学大学学長選考会議規則第 4 条第 3 項に規定する学長の業務執行の状況の検証を行いましたので、その結果を公表します。

### 1. 検証のプロセス

(1) 令和元年度第 2 回学長選考会議（令和元年 9 月 27 日開催）において、以下の資料、学長のプレゼンテーション及び学長選考会議委員との質疑応答により検証した。

- ・学長選考基準（平成 27 年 1 月 27 日付け学長選考会議決定）
- ・学長選考時における所信（平成 30 年 8 月 20 日学長選考会議公示、  
平成 27 年 5 月 15 日学長選考会議公示）
- ・業務の実績に関する報告書（令和元年 6 月国立大学法人評価委員会提出）
- ・監事の監査結果報告書（平成 30 事業年度監査報告書）
  
- ・平成 30 年度学長の業務執行状況の説明資料（プレゼンテーション資料）

なお、検証にあたり、監事から平成 30 年度の監査業務における意見を聴取した。

### 2. 検証結果について

平成 30 年度における学長の業務執行の状況においては、適切に執行されていると判断する。

強いリーダーシップを発揮し、本学の特色であるグローバル化、高専連携、地域連携を着実に実行している。それらの成果をもとにした卓越大学院プログラムの採択などにより、グローバルに活躍できる人材育成を強力に推進しており、教育研究の質の向上が図られている。

また、SDGs の取組みを国内外に展開していることや、国際共同研究を実施する体制を整え、外部収入を増加させている。

これらの優れた取組の成果について、「見せ方」を工夫することにも注力願いたい。

以 上